

卒業式に贈る校長メッセージ

第87回卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、光塩女子学院高等科御卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

コロナ禍に翻弄された一年、この晴れの日を迎える喜びを「今・ここ」で御一緒できます幸せを噛み締めております。

皆さんが中等科に入学された頃は、まだどこかに幼さを残された初々しい御姿でしたが、いまや大人の風格を具えた立派なレディーへと御成長を遂げられました。深い精神性を湛え人間的にも成熟された皆さんを前に、六年間の歳月の重みを実感するとともに、神の偉大な御業に感謝の思いでいっぱいです。

皆さんは人の気持ちを汲むことができる無類の優しさを持ち、一つ一つの行動が思いやりに溢れていらっしゃる。普段の学院生活、部活や委員会活動は勿論、先生方との関わりにおいても、相手の想いを推し量って対応し、相手のことを受け容れる度量の広さは素晴らしいものでした。

昨年五月、新型コロナウイルス感染症パンデミックによる休校期間が続き、中高職員室ではGoogleドライブでの課題発信やGoogle Classroomでの授業配信へのチャレンジの中、御家庭にてオンラインで学ぶ光塩生に励ましのメッセージを届けたい！と企画を立ち上げ始めました。2週間ほどかけて、先生方から画像を集め、音声・音楽を添えて編集し、ある週末に全校生徒に向けて「応援動画メッセージ」を発信しました。すると、何と、発信翌週の月曜日に、高三の皆さんから先生方への「御礼動画」が届いたのです。光塩を「第二の家」とおっしゃってくださる

方、学校再開を待ち望んでいる気持ちを伝えてくださる方……皆さんの御姿に教職員一同、感動の嵐で涙し、全身全霊励まされました。皆さんの人間性の豊かさと温かい愛情の賜物に、心から感謝！感謝！でした。更に、この動画のやり取りは、八月には「現代ビジネス」のオンライン記事にも取り上げて戴き、夏の一陣の爽やかな涼風となりました。そして、二月の中等科入試の受験生の志望理由にも多くの方が言及して下さり、皆さんの御力で、2021年度四月に迎える新中一生との御縁を結ぶ機会を戴いたこととなります。本当にどうも有難うございます。

そして、皆さんの応援動画に就いて、もう一つお話したいことがあります。返信の超スピードぶりにびっくりしたということです。この時、思い浮かべたのが、お茶の水女子大学元学長の本田和子氏の「子供—大人関係の変貌」という評論でした。文字文化の時代から映像文化の時代になると、大人が子供に知識を授けるのではなく、逆に、映像に詳しい子供世代が大人に新知識を授ける状況が起こり、近代の子供観が変化するという趣旨の文章です。今から20年以上前に発表された論文ですが、デジタル化の進んだ現代の社会状況を予見する内容になっています。今回の応援動画のやり取りは、皆さんの卓越したデジタル力を象徴するもので、皆さんはまさに、私の先生！です。

皆さんの学年は、個性溢れる稀有の才能を有した方々の集団でした。志賀直哉を思わせる観察眼の鋭いエッセーを物す人、滋味豊かな文章が書ける人、的確な表現で真実を喝破できる人、編集力やコーディネート力に長けた人、閃きがあってアイデアが光っている人、行事の際に責任を持って、しかも楽しみながら仲間と協働して事の達成に尽力した方々、様々な場面で任せて安心の実力派揃いで、輝きのある人間としての魅力を感じ、御一緒に活動した当時のことを想い起こすと、胸が熱くなります。

芸術的才能に恵まれた方も多く、光塩祭のポスターコンクール第一位の常連チームで、就中、2018年度の光塩祭テーマ「結—祭短し集えよ乙女」をもとに描かれた浮世絵・錦絵風の、平成の北斎・広重によると言っても過言ではない作品は、色彩の鮮やかさ・精緻な表現・人間描写の躍動感で際立っていました。

学年としての活躍は、行事でも顕著でした。高1光塩祭での「企画—脱出ゲーム」では、小さい子供たちを怖がらせすぎずに楽しんでもらえる工夫を凝らしたり、また高2親睦会で立ち上げた「ワールドカフェ」においては、カナダのイメージをメープルシロップ風味のクッキーで鹿の角に見立ててパンケーキメニューを創作する等、カフェに世界の食文化紹介を加味したり…、来校された方々に楽しんで戴くために巡らした縦横無尽の発想が印象的でした。

体育祭では、高2時の応援合戦でのストンプのリズムが、足音と共に今も耳朶に響いてきます。難度の高い隊形移動を一糸乱れず完璧に成し遂げ、高得点を獲得されたことも忘れ難く、学年一体となつてのチームワークはみごと！の一言に尽きます。

本来ならば、この話の続きとして当然展開されるべき高3時の行事が、コロナ禍の中、殆ど開催できず、本当にごめんなさい。学院生活の積み重ねの集大成とも言える光塩祭がオンラインでの実施となり、しかも時期も大幅に遅れ、受験勉強に全力投球！の秋（とき）と重なってしまったこと、申し訳なく存じております。様々な想いを抱いて準備をなされたことと拝察致しますが、

「Fusion」をテーマに繰り広げられたオンライン光塩祭でも、各部ごとのクリエイティブな趣向が煌めき、多士済々の87回生の皆さんの面目躍如たる御姿が輝いていました。オンライン光塩祭を拝見しつつ、皆さんの豊かさは他者を慮る気持ち、延いては人間への関心の高さに起因しているのではないかと思ひ至りました。「Fusion」というテーマは、他者との協働力に富み、種々のアイデアを融合しながら新たな課題にチャレンジしていくことが得意な87回生にドンピ

シャ！なテーマだったと、テーマ設定をなさった総務メンバーの方の慧眼に拍手喝采です。

学年が一つになって事を成し遂げる連帯の強さは、毎年の合唱コンクールでも発揮されました。平生から他者を大切にしている習慣のある皆さんは、合唱においてもお互いの声をよく聴いて美しいハーモニーを奏で、歌声は天上の音楽を思わせる清らかな音色でした。合唱に、優しい人柄がそのまま映し出されており、まさに癒しの音楽と言えます。

癒しと言えば、皆さんの存在そのものが、私にとっての大きな癒しでした。2019年度に、国語科教員として教養演習を担当させて戴き、知的好奇心溢れる皆さんと共に「脳死と臓器移植」について考察し、クリティカルシンキングにチャレンジできたことは、とても幸せなことでした。皆さんのキラキラ輝く瞳、閃きのある発言、そして、教員と一緒に学びたいと思わせてくれる教室中に漲るエネルギーを私は生涯忘れません。

そして、皆さんは、目標を掲げ、自己実現に向けて邁進するパワーに溢れ、着実かつ堅実に夢に向かって歩み続けていらっしゃいました。そして、進路決定に際しても、御自分の意思を強く持ちつつも、他者の意見に耳を傾け、よく傾聴してより良い決断のために尽力されました。折々にお話した方々の一生懸命な御姿・御声は今でも鮮やかに思い出すことができ、その一瞬一瞬が心の琴線に触れるかけがえのない時であったと有難い気持ちでいっぱいです。

コロナ禍で休校期間やオンライン授業が続き、しかも大学入試改革の年に受験が重なり、平常と異なる状況でのチャレンジの中、未来の大いなる夢の実現に向けて、六年間の学習の積み重ねによって培った実力を以って試練を突破なさったこと、本当に素晴らしい！です。大学受験に際しての日々に体験なさった鍛錬、そして学びの数々は、これからの人生行路における基盤として皆さんの精神的支柱になると確信しています。

コロナ禍では、日常が「ニューノーマル」の状態となり非日常を生きているように感じる事が多くなりました。日常の脆さを痛感するとともに、日常を当たり前で過ごせることの有難さに感謝する機会が増えました。10年前の東日本大震災の時にも、痛切に感じた思いでした。10年を経ても東日本大震災の傷痕は完全には癒えていませんし、今回のコロナ禍でも元通りの「日常」を完全に取り戻すことは至難の業です。「今・ここ」で起きていることをしっかり見据え、「早くやって来た未来」を後戻りさせることなく勇往邁進なさってください。

その時に支えになるのは、光塩で培ってきた「光と塩」の揺るぎない価値観です。御自分の本領において磨いた技量や身につけた知識を駆使して、社会で他者のために生きることを喜びとする人生を歩んでください。教皇フランシスコは、昨年10月にアジジにある聖フランシスコの墓前で「皆が兄弟／友愛と社会的友情」という新社会回勅に署名されました。その第3章において、「過激な個人主義というウイルスを克服してゆくための対話教育」を呼びかけられ、その中核として「具体的に他者の善を望む善意」と「貧困と不平等と闘うことによって、イデオロギーではなく、他者への奉仕として表現される、弱さに対する治癒である連帯」を方法論として示されました。この二つの示唆は、87回生の皆さんの中に潜在する、他者を普遍的に愛する人間力に通じるものです。皆さんが光塩御卒業後も、研鑽を積み、時にはブレイクスルー的な型破りの発想で新機軸を展開なさり、世界の大海原に漕ぎ出していらっしゃることを願っています。

三好達治の第一詩集『測量船』の巻頭に、短歌形式の詩が収められています。

春の岬 旅のをはりの鷗鳥 浮きつつ遠くなりけるかも

作者三好達治が、船に乗って陸を離れていくシチュエーションで詠まれたようで、終着点に辿り着いたかもめどりが遠くなっていく情景描写によって、船が沖に向かいつつあることを示して

おり、「一つの旅の終わりは、次の新たな旅の始まり」という解釈をされることがあります。高等科御卒業という一つの大きな旅を成し遂げた今、更にビッグな人生航路へと飛翔する大事業が始まります。

自分の本領でダイヤモンドのカラット数を上げ続け、実力を発揮して、お一人お一人のミッションを果たすべく、大手を振って歩んでください。グローバル社会において周りの方々の「光と塩」となり、他者の善を望む生き方を貫いてくださると確信しています。これからが「光と塩」の精神を実地に活かす本番です！

御卒業後、順風満帆の大活躍の報告は勿論、世間の厳しさに直面したり、何かに思い悩まれたりする時があったら、光塩を思い出して原点復帰、エネルギー補充のために帰っていらしてください。

皆さんの御活躍を囑望し、御健康とお幸せをお祈りしています。

最後になりましたが、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。大人になられたお嬢様方を、今日は一層頼もしく、誇らしく感じていらっしゃることに存じます。お嬢様方の在校中には、保護者の皆様の温かい御心遣い、力強い御協力を賜りました。茲に厚く御礼申し上げます。お嬢様を光塩にお預けくださり本当にどうも有難うございました。

お嬢様方の益々の御成長と皆様方の御健康をお祈り申し上げ、お祝いと感謝のご挨拶とさせていただきます。

本日の晴れの御卒業、誠におめでとうございます！